

うめナビ

2017.10
Vol.67

ありそうでなかった相続のよろず相談所
「一般社団法人相続サポートセンター」
法律・税金はもちろん「心の争い」も

相続
サポートセンター



私たちコーディネーターが、ご家族皆様の幸せを守る“相続”をサポートいたします

理事は考える。同じ事例が二つとしてない相続の分野では、その個性も取り巻く環境も千差万別であり、複合的・総合的知識や知恵が求められる。そして、家族の歴史や財産状況、家族構成や現状など法律論や税金論では割り切れない複雑な感情も交錯するのが相続問題だ。「相続とはファミリーヒストリーそのもの。相続は家族の幸せを第一に考えるべき」として、法律や知識を駆使していかに「物質的財産」を遺すかだけでなく、「お客様の目に見えない「心の財産」や「幸せな生活」まで「相続」できるよう、熟練したスタッフの腐心が日々続いている。

相続のこと、不動産のこと、誰に相談したらいいの?」

一般社団法人相続サポートセンター(南林間店・横浜戸塚店・戸越銀座店を展開、中田隆之代表理事、フリーダイヤル0120・3715・40、www.so-sapo.jp)は、皆様のそんなニーズにお応えするために設立された。「相続で苦労しない・相続で不幸にならない」を理念に、家族の絆を壊さないを理念に、さまざまな国家資格者や専門家がコーディネーターとして在籍している。



相続サポートセンター
www.so-sapo.jp
WEBからも、お気軽にアクセス!
「相続サポートセンター」は、相続サポートセンターの検索窓からアクセス可能。検索窓には「相続サポートセンター」を入力すると、検索結果が表示されます。

「アクセントのあるライフスタイル」を
CRAFTHOLIC 10周年!
キュートでポップなインテリア雑貨



ACCENT(渋谷区東、前田昭夫社長、03・5469・7310、http://www.act-style.co.jp)は、主に自社企画のインテリア雑貨を生産・販売する会社である。従業員総勢70名ほどという少数精鋭ながら、手がける領域は広く、商品企画、デザイン、海外子会社による生産管理から輸出入、国内外市場への卸売、直営店での販売、OEM供給までを自社内で一貫して行っている。



もちもち触感がやみつきのかわいい抱き枕 mochikumaも一押し!これからの季節、ぜひ癒されて

平成20年秋に開発したキャラクターブランド「CRAFTHOLIC」(クラフトホリック)は、空前の大ヒット商品となった抱き枕をはじめ、数々のヒット商品を世に送り出し、その人気は日本国内に留まらずシンガポール、台湾、香港などのアジア市場でも広く認知されて

ACCENT

<p>商社 8先</p>	<p>スーパー・小売・百貨店 30先</p>	<p>メーカー 15先</p>	<p>マスコミ・出版 34先</p>	<p>教育(大学・専門学校) 33先</p>	<p>官公庁 36先</p>	<p>ホテル 9先</p>	<p>金融 51先</p>	<p>建設・不動産 14先</p>	<p>システム関連 9先</p>	<p>その他 42先</p>	<p>合計 281先</p>
------------------	----------------------------	---------------------	------------------------	----------------------------	--------------------	-------------------	-------------------	-----------------------	----------------------	--------------------	--------------------

※本誌は、城南信用金庫のお取引先に配布する他、商社、百貨店、スーパー、メーカー、マスコミ、大学等にもお届けしています。

地震や火災に強く快適な住まいへ 「外断熱×RC造り」で命と財産を守る家造り まずは当社にご相談ください!

東建工業

東建工業(横浜市瀬谷区宮沢、桑原辰吉社長、045・442・7950)は、設立当初は型枠解体を主業としていたが、現在は共同住宅・店舗ビルなどの物件を幅広く手がける総合建設業の会社である。特に外断熱×鉄筋コンクリート造り(RC造り)を強みに持ち、顧客ニーズの変化とともに活躍の場を広げている。

もっとも安全性の高い構造であるRC造りを得意とし、地震に強く耐久性にすぐれた壁式構造(床・壁・屋根で全体の力を分散させることで高い強度を誇る)・耐熱性や耐久性の高い工法(アルミ外壁一体型のコンクリート型枠を屋外側の型枠として用いた工法)により、年々売上を伸ばしている。

同社が外断熱工法を使用した建築請負に舵を切ったきっかけは、東日本大震災という。日本の戸建てで主流となっている木造建築は、安全性に限度がある。また、R



高いデザイン性と耐久性、同社の「快適な住まい造り」は高い評価を得ている



本社屋前の桑原社長

RC住宅は木造住宅と比べ高価格で手が出づらいつとこを、同社は自社施工によって価格を抑えている点も特長だ。日本ではまだ目新しい同社の取り組み、ぜひ一度ご相談ください。

C造りと木造では、断熱効果に雲泥の差があることも注目だ。木造建築は主にウレタン使用で断熱しており、密閉性が課題となる。密閉性の高いRC造り×外断熱なら、省エネでより快適な生活が可能である。同社は地震や火災に強いRC造りに加え、欧米では既に主流の外断熱を採用し、「命を守る家造り」「快適な住まい造り」を理念に掲げている。

大使館も認める企画力とハイクオリティ 个性的なカナダの ファッションブランドを日本市場へ

エム・アイ・シー

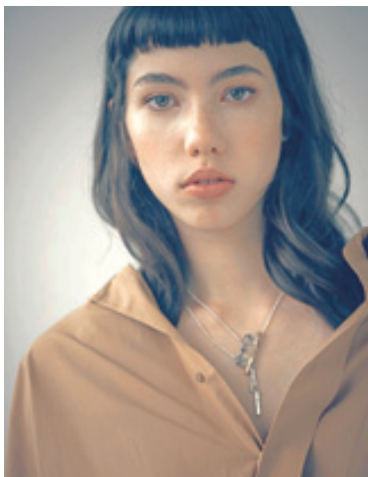
カナダ発のファッションブランドを日本総代理店として展開するエム・アイ・シー(品川区荏原、尾崎恵美子社長、03・5734・1500、<http://www.mic-messe.com>)。トータルブランディングを重視し、インポート・ブランド本来の持ち味を日本市場に合わせた展開ができる企業としてカナダ大使館からの信頼も厚い。

アクセサリー、婦人雑貨、紫外線カット衣料などの各種ブランドを取扱う中、特に中心となっているのは「ANNE-MARINE CHAGNON(アン・マリー・シャニョン)」。古都の街並みと現代アートの融合が合う都市モントルオールで生まれた个性的なアクセサリーブランドである。『シルク・ドゥ・ソレイユ』から

スペインコレクションを依頼されたり、上海万博で「カナダを代表するブランド」の1つとして紹介されるなど、カナダでの知名度は高い。絵画や彫刻などのアートを広く学んだデザイナーのアン・マリーがフリーハンドで、ピュアなカラー、ガラス、レジンなどの素材を組み合わせたデザインは独特な世界観を持ち、遊び心に知性と品を感じさせるまさに身につけるアート。

東京町田の常設店のほか、日本各地のセレクトショップで取扱われている。都心の商業エリアにて、初の路面店も現在計画中である。

最近注目のブランドが「PARIS HURST(パークハースト)」。カナダ最大の商業都市トロント郊外



独特の存在感を放つ「ANNE-MARINE CHAGNON」のアクセサリー



実用性とデザイン力を兼ね備えた「PARKHURST」のニット帽には、ガン協会も注目している

で1926年に創業した老舗ブランドだ。染色・製造を担う大きな自社工房を複数持ち、いくつもの特殊工法で製造されるニット帽子は驚くほど肌触りがやさしく、北米のガン協会が展開するロストヘアのためのサイトで大ヒットしている。また、近年動物愛護の意識からハイブランドでも取り入れられる「フェイクファー」を使用したシリーズの高いクオリティは、日本でもいち早く注目を集めている。

高品質な原材料の安定供給で食品業界を支える おいしさを伝える 想いを形に、笑顔に

喜屋草間商店

喜屋草間商店(大田区中央、草間幸一社長、03・3773・0811、<http://www.kiyakusama.com>)は、昭和22年の創業以来、東京都大田区を基盤に製パン、製菓、製麺業者に対して、小麦粉をはじめとする糖類、豆類など多岐にわたる業務用原材料の販売を行ってきた。時代やお客様のニーズに合わせて、安全でより高い品質の商品を豊富に取揃えてご提供している。特に小麦粉は、日清製粉、日本製粉など大手製粉会社4社と取引を行うなど、北海道をはじめ多品種の国産小麦粉を取扱っており、お客様のご要望にも迅速にお応えすることができる。



同社の取扱う高品質な小麦粉が、おいしい食卓を支えている

同社の吟味する高品質な商品は、価値や判断基準が多様化・厳格化する現代の食品業界においても、お客様との揺るぎない信頼関係を築いている。商品選びだけでなく物流面でも同社の専属ドライバーを配置し、より確かで丁寧な納品を行う物流体制を構築して、「お客様第一」の営業方針を貫



専属ドライバーを擁する同社に、物流面でもお客様の信頼は厚い

とは当たり前前「これからも、時代のニーズをくみ取りおいしさを伝える想いを忘れずに取り組む」と強い気持ちで語る。

最近では、業者向けのみならず、店頭での小売対応、オンラインショッピング、Facebookの開始と、個人のお客様に対しても商品の販売を拡大している。「一般のスーパーマーケットには並ばない高品質の商品を取扱っている」と消費者の方にも好評を博し、近隣のみならず遠方からの問い合わせも相次いでいる。草間社長は「食品を扱っている会社として、より安全によりすぐれた品質のものをお届けする」とは当たり前前「これからも、時代のニーズをくみ取りおいしさを伝える想いを忘れずに取り組む」と強い気持ちで語る。

建物や什器、美術品のそのキズもなかったことに！ 素材や耐久性にこだわる特殊技術で あらゆるものをお直しします

インクダム

インクダム(大田区北千束、伊藤淳社長、03・6459・5517、<http://inkdom.jp/>)は、建材メーカーや工務店、不動産業者への建材補修サービスを主軸に創業した総合補修会社である。

補修の対象は、内装に使用されている木・ビニール製品からアルミ・スチール・コンクリート板・タイル・石などの外装建材まで幅広く、取扱が難しいステンレスや壁紙も補修する。キズを直す・汚れを落とすだけではなく、取付不良や割れてしまった建材を求め意匠に再成形したり、エイジング(素材を劣化させ古びた風合いにする)や特殊塗装



他県への出張作業、引き取ったパネルのカラーチェンジなど幅広く対応しています

も請け負うことができる。現地でも作業できないものは工房で引き取り、生活什器・装飾品・絵画などの修繕も引き受けている。「お客様の要求に必ずお応えする」という会社の基本姿勢を貫き、「相談を受けた補修対象が新素材を使っていたり、他社で直せないと言われたものだったりするほど、技術屋としてワクワクする」と社長は語る。

また、補修した製品が永くご愛用いただけるように、木であれば木材の伸縮を計算する、鉄であれば錆の発生を防ぐ、コンクリート板であ



ご依頼があれば現場調査に向います

れは耐久性を維持するため、材料や工法の選定には徹底的にこだわる。こうして培われた知識や発想が、他の補修業者の追従を許さない同社の強みとなっている。さらに、建設業者でありながらも女性の技術者の採用に積極的な点も同社の特長である。工事に必要な塗料の調色では女性の色彩感覚が大変頼りになるといふ。そして、在宅住居での出張補修作業では、女性技術者が伺うことでお客様に安心いただきやすく、「女性で」とご指定いただくこともある。

今後より幅広い分野で付加価値の高いサービスを提供し続け、補修事業の可能性を切り開いていく。

27年の実績を持つ中国酒専門商社 貴州茅台酒、紹興酒をはじめ 歴史ある銘酒の数々を日本へ

日和商事

日和商事(渋谷区渋谷、黄曜東社長、03・5778・4321、<https://www.nichi-wa.co.jp/>)は、中国酒専門の輸入卸販売商社で、日本全国の卸業者、小売店、および成田や羽田をはじめ各地の国際空港免税店に対し販売を展開している。取扱商品は紹興酒、白酒、リキュール、果実酒、ワインなど約100種にもなる。

黄社長は、「世界に誇りうる伝統文化である中国銘酒の数々を通じて祖国の文化をより多くの方々に伝え、理解していただき、日中友好の架け橋の一端を担いたい」という強い意志のもと、単身来日して平成2年に創業した。以来、27年にわたって日本のビジネス習慣を尊重しながら、広大な中国大陸に無数に存在するお酒の中から選りすぐりの銘酒を次々と日本に上陸させてきた。



同社が取扱っている中国酒の数々

ブルなものから、特別な贈答品に最適な長期熟成30年物まで多種多様に取揃えている。

また、中国の国酒として幾多の栄誉に輝く最高級白酒「貴州茅台酒(きしゅうまおたいしゅ)」の日本総代理店を長年務めており、華僑を中心に大変な人気を博している。今年はさらなるシェア拡大をめざし、成田空港、渋谷、新宿、池袋などで大々的にプロモーションして販売強化を進めている。今年には日中国交正常化45周年、来年は日中平和友好条約締結40周年を迎えます。ますます盛り上がる中華業界の一翼を担うべく、創業当時のからの信念を大切に精励し続ける。

「ひとつ屋根の下で、夢を」 住まいと暮らしの安心を守る 屋根施工は、プロにお任せ！

矢口板金工業

矢口板金工業(町田市上小山田町、矢口昌義社長、042・798・0877/090・8877・3677)は、新築から改修工事まで、お稲荷様から倉庫の屋根まで、あらゆる屋根工事を永年の経験と技術で手がける。

建物を、住まうお客様の夢を、昨今急増するゲリラ豪雨やいつ来るかもしれない大地震などの自然災害から守り、耐え抜く屋根。雨風さえしのげればいいものではなく、その家の通気、立地条件、建築技術などすべてを把握したうえでお客様にご提案できる知識と経験が重要である。

職人歴20年以上という者が3人、これからの担う若い職人が2人、心をひとつに誠心誠意工事にあたり、定期的に作業場での講習会や大手メーカーのセミナーなどに参加して、最新の材料を卓越した技術で施工できるように日々さらなる技術向上に努めている。

お客様から見えない高所での作業になるため、施工中の現場写真を数多く撮影してすべてをご確認いただき、安心して屋根の下でお過ごしいただけるような配慮も欠かさない。また、20年を超える同社の職人のネットワークにより、どんな物件にも対応可能だ。

アフターフォローについても迅速にサポートできる体制を整えているので、施工後も末永い安心をお約束させていただく。



お客様に納得いただけるよう、施工過程は豊富な写真で記録する

屋根施工のことなら同社へ！職人一同、皆様からのお問い合わせお待ちしております。

カスタムハーレーを契機に展開する 最先端の機能性特殊塗料 膜厚僅か2μmにして驚異的な耐久性と機能性

プレゼンス



自動車関連業界を超え、幅広い分野から反響を得た特殊塗料「BLシルバーコートRT」



「金」の風合いもリアルな「BLゴールドコート」など、最終表面処理におけるニュースタンダードをご提案

プレゼンス（川崎市幸区南加瀬、桑井敬一社長、044・587・3139、<http://www.badland.net>、<http://hy-coater.com>）は、米国製オートバイハーレーダビッドソンの専門カスタムショップBADLANDを運営している。平成11年の創業以来、同店が続々とリリースする非常にクオリティの高いカスタムハーレーは、その独自のセンスと相まって、今や日本国内に留まらず世界中のハーレーシーンにその名を轟かせている。

そんな同社が、3年ほど前、日本国内にある機能性を伴ったハイブリット系特殊塗料専門のメーカーとタッグを組んだ。昨年10月にリリースされた特殊塗料「BLシルバーコートRT」は、本物の銀をナノ化し、メッキ処理同等の効果を発揮する。この夢のような特殊塗料を使用することによって、今まで不可能であった各塗装面や金属加工を可能とした。

今後は、実際の施工方法やさまざまな施工実績に関するノウハウも含め、ハーレーを契機に広がる特殊塗料の機能性・可能性をさらに展開していく予定だ。

「コーポラティブハウス」施工で培ったクオリティ 想いの詰まったハコを つくるのが私たちの仕事です

ダブルボックス

ダブルボックス（世田谷区上祖師谷、和田重文社長、03・5969・9388、<http://doublebox.org>）は、建物の設計、施工について種類問わず請け負っており、建築分野におけるダイバーシティを見出し、エンジンを続けている会社である。

創業5年目とまだ会社自体は若いですが、多種多様な依頼が舞い込んでくる。

和田社長は建設会社に22年間現場監督として勤め、RC造の集合住宅「コーポラティブハウス」（入居希望の数世帯が共同で建てる集合住宅。一般的なマンションと違い、入居者の好みに応じた住居にすることが可能なため、各戸それぞれ間取りや仕上げが変わる）を永年手がけてきた。コーポラティブハウスは名のある建築家が関わる事例の多い物件で、耐久性やクオリティだけでなく、ディテールへのこだわりやセンスを実現する技術力が要求されるため、その経験の蓄積が現



披露山公園での新築工事



銀座のサーモン専門店の内装



ドイツの山小屋をイメージした屋台

在の同社のオリジナリティ基盤となっている。同社に寄せられるご相談は、建築家や設計事務所からの依頼が9割を占めている。取扱う案件はさまざまで、「社内」の中心部に土俵をつくったオフィス「青山にある屋台村の小屋」「新工法を使用した三角屋根の家」「海の見える大きな別荘」「老朽化した古民家のリノベーション」は、またまた「自動三輪車の荷台に本屋さんを乗せる」など、トリッキーで面白い依頼が集中する。

和田社長は「変わった建物や難しい建物、新たなチャレンジの案件があれば『まず、ダブルボックスに相談してみたら？』とお客様に連想していただけるような会社になりたい」と意気込みを語っている。



体育指導を通じ、子どもの「できる」喜び、やる気を育む

「小学校お受験体操」は、1教室で生徒8名前後という少人数制。一人ひとりの子どもに寄り添ったきめ細かい指導のもと、「できた」という実感が湧くまでのスピードが速く、さらに、有名私立小学校の入学試験ごとに特化したカリキュラムに基づいて指導を行っているのも大きな強みである。

また、年々規模を拡大している事業がイベントだ。冬はスキー教室、夏はキャンプ、春秋はアスレチックやハイキング、稲刈り体験なども企画しており、毎回多くの子どもの心が親元を離れて、自然の中で新しいお友達と協調しながら「生きる力」を学んでいく。

WIN AGENT（品川区豊町、渡辺孝司社長、03・3788・9322、<https://start-line.net/>）は、「体育指導のスタートライン」という事業を展開し、幼児から小学生までを対象とした体育専門の指導を行っている。スタッフを派遣してマンツーマン指導を行う「体育の家庭教師」のほか、保育園や幼稚園から業務委託を受けて同社のスタッフが授業を受け持ったり、自営の教室で子どもたちの指導もしている。また、「小学校お受験体操」という模倣体操や指示行動など体育考査に合格するための指導を行っている。

「体育の家庭教師」は、達成した目的に沿った細かな指導が可能で、スタッフをひとり占めできるため自然と運動へのモチベーションが上がる。運動神経を鍛えるという長期的な目標のほか、「運動会のかっこいい一番になりたい」「リレーの選手に選ばれたい」といった短期の目的で家庭教師を依頼される例も少なくない。

「小学校お受験体操」は、1教室で生徒8名前後という少人数制。一人ひとりの子どもに寄り添ったきめ細かい指導のもと、「できた」という実感が湧くまでのスピードが速く、さらに、有名私立小学校の入学試験ごとに特化したカリキュラムに基づいて指導を行っているのも大きな強みである。



「これからは社員一同、想いをついに多くの子どもたちの体育指導に情熱を！」と渡辺社長

WIN AGENT